

評価規準（令和２年度）【生活】１学年

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
せいかつかが はじまるよ	【知技】学校の様子や学習内容、これから友達と関わって生活していくことなどが分かり、すでに知っていることや自分でできていることに気づき、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	【思判表】学校の一日の様子や学習内容、友達との関わりなどについて、入学前の経験と比べて、それを素直に表現している。	【態】学校の一日の様子や学習の内容に関心をもち、友達と関わって楽しく学校生活をしようとしている。
わくわく どきどき しょうがっこう	【知技】学校の施設の位置や特徴、役割、学校生活を支えている人の存在や働き、通学路における危険箇所や安全を守ってくれる施設や人々に気づき、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	【思判表】学校の施設の利用、学校生活を支えている人々や友達との関わり、安全な登下校などについて考え、それを素直に表現している。	【態】学校の施設の様子、学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々に関心をもち、楽しく学校生活をしたり、安全な登下校をしたりしようとしている。
きれいに さいてね わたしの はな	【知技】アサガオなどの植物が生命をもっていることやその大切さ、植物の変化や成長に気づき、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	【思判表】アサガオなどの植物が育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、よりよい成長を願って働きかけ、花の変化や成長、世話の仕方などについて友達と伝え合ったり、表現したりしている。	【態】アサガオなどの植物に愛着をもって繰り返しかわり、生命あるものとして大切にしようとしている。
きせつと なかよし はる なつ	【知技】春から夏へと季節が移り変わっていることや、自然遊びの楽しさや、自然の面白さや不思議さなどについて気づき、生活上必要な技能や習慣を身に付けている。	【思判表】春や秋の特徴や違いを見付け、それらを使って遊ぶ方法を考えたり、遊びを楽しく工夫したりしている。	【態】生きものに興味をもって探したり、諸感覚を使って遊びを創り出し、遊びや生活を楽しくしようとしている。
なかよく なろうね 小さなともだち	【知技】生きものが自分と同じように生命をもっていることや成長していることに気づき、生活上必要な技能や習慣を身に付けている。	【思判表】飼育する生きものの世話やすみかを考えたり調べたりして、世話をしようとしている。	【態】生きものに関わることを通して、飼育している生きものに親しみをもち、大切にしようとしている。
きせつと なかよし あき	【知技】春や夏の自然遊びの楽しさや、自然の面白さや不思議さなどについて気づき、生活上必要な技能や習慣を身に付けている。	【思判表】秋の特徴や、春や夏との違いを見付け、それらを使って遊ぶ方法を考えたり、遊びを楽しく工夫したりしている。	【態】自然物を使って遊ぶものを作ったり、友達と遊んだり、その楽しさを伝え合ったりして、遊びや生活を楽しく創り出そうとしている。

かぞく にここに 大きく せん	【知技】家庭での生活には役割があり、互いに支え合っていること、自分も家庭を構成している大切な一人であることが分かり、生活上必要な技能や習慣を身に付けている。	【思判表】家庭で話を聞いたり、家庭の仕事を経験したりすることで、家庭生活を自分との関わりで見つめ直し、自分でできることなどについて考えている。	【態】自分の生活を見つめ直すことを通して、自分の役割を自覚し、積極的に取り組むことで自分に自信をもち、規則正しく健康に気を付けて生活しようとしている。
きせつと なかよし ふゆ	【知技】冬の自然遊びの楽しさや、自然の面白さや不思議さ、季節の変化などについて気付き、生活上必要な技能や習慣を身に付けている。	【思判表】冬の自然を生かした遊びを考えたり、遊びを楽しく工夫したりしている。	【態】冬の自然を生かした遊びをしたり、遊ぶものをつくったりして、遊びや生活を楽しく創り出そうとしている。
もうすぐ 2年生	【知技】入学してから、自分でできるようになったこと、役割が増えたこと、自分のよさや可能性などに気付き、生活上必要な技能や習慣を身に付けている。	【思判表】過去の自分と現在の自分とを比較したり、自分の成長を支えてくれた人々について考えたりしている。	【態】これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもち、成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。